〈DX推進のための施策説明〉 IT導入補助金について

令和3年11月 九州経済産業局 デジタル経済室

■IT導入補助金とは…

・中小企業等の生産性向上を実現するため、<u>業務効率化や自動化</u>を行う<u>ITツール</u> (<u>ソフトウェア、アプリ、サービス等</u>)の導入を支援。

■補助対象事業者

中小企業・小規模事業者等(飲食、宿泊、小売・卸、運輸、医療、介護、保育等のサービス業の他、製造業や建設業等も対象)

<中小企業>

	NII 1 - 1 1 - 1 1 - 1 1 1	資本金	従業員
	業種・組織形態	資本の額、又は 出資の総額	常勤
(個人事業を含む)右記以下の場合対象資本金・従業員規模の一方が、	製造業、建設業、運輸業	3億円	300人
	卸売業	1億円	100人
	サービス業(※1)	5千万円	100人
	小売業	5千万円	50人
	ゴム製品製造業(※2)	3億円	900人
	ソフトウエア業、情報処理サービス業	3億円	300人
	旅館業	5千万円	200人
	その他の業種(上記以外)	3億円	300人

<小規模事業者>

業種•組織形態	従業員		
	常勤		
商業・サービス業 (宿泊業・娯楽業除く)	5人以下		
サービス業のうち 宿泊業・娯楽業	20人以下		
製造業その他	20人以下		

- ※ 1 ··· ソフトウエア業、情報処理サービス業、 旅館業を除く。
- ※ 2 ··· 自動車又は航空機用タイヤ及びチューブ 製造業並びに工業用ベルト製造業を除く。

■補助対象ツール

- 事前に事務局の審査を受けたITツール(IT導入補助金HPにて公開)が対象。
- 相談対応等のサポート費用や、クラウドサービス利用料(1年間分)等を含む。
- < IT導入補助金HPイメージ>



■「IT導入補助金」の種類(概要)

IT導入補助金2021では、「通常枠」に加えて、現下及びポストコロナの状況に対応した ビジネスモデルへの転換に向けた中小企業等の取組を支援するために、補助率を引き上げ た「新特別枠」を創設。

通常枠

A類型 B類型 **業務効率化やDXに向けて行うITツール**の 導入を支援。 補助率 1/2

<IT導入補助金2021にて創設>

新特別枠

低感染リスク型 ビジネス類型

C類型

複数の業務プロセスを非対面化し、一層の生産性向上を図るITツールの導入を支援。

補助率

2/3

テレワーク 対応類型

D類型

テレワーク用のクラウド対応したITツールの導入を支援。

⇒感染リスクに繋がる業務上での対人接触の機会を低減するような 業務の非対面化 を支援

■「IT導入補助金」の種類(概要)

類型					= 1	プロセス	補助対象			
		対象	補助額率		要件 (次ページ にて説明)	ソフトウェア 費、導入 関連費等	ハードウェア レンタル 費用	要件	賃上 目標	
	通常枠	A類型	小規模事業者	30万~150万未満	1/2	1/2	0	×	_	加点 必須 加点
		B類型	中小企業者	150万~450万以下	1/2	4以上		X	_	必須
	5 類型 C-2類型 ※ 1 300万~450万以下					加点				
新特別枠		バ規模 ・	中小企業者	300万~450万以下	1 -	2以上	0	O ※ 2	※3 ※4	加点
										必須
	テレワーク対応類型	D類型	小規模事業者 中小企業者	30万~150万以下	2/3	2以上	0	O ※ 2	※ 3 ※ 5	加点

- ※ 1 … 保険医療機関、保険薬局、介護サービス業者、社会福祉事業・更生保護事業を行う事業者、学校等。
- ※ 2 ··· ハードウェアの導入にかかる費用は原則対象外だが、新型コロナウィルスが事業環境に与える影響を乗り越えるための前向きな投資を行う事業者向けに、特例的にハードウェアのレンタル費用が補助対象。(PCやタブレット端末、Webカメラ等)
- ※3… 非対面化に資するITツールであること。
- ※4… 異なる業務プロセス間での情報共有や連携を行うことで補助事業者の労働生産性の向上に寄与するツールであること。
- ※5… テレワーク環境の構築に資するクラウド対応ツールであること。

(参考) プロセス要件についてのイメージ

- 導入できるITツールは、左表のような大分類・カテゴリーで登録されている。
- ●「ソフトウェア」に登録されているITツールは、右表のプロセス(業務・工程等)が設定されており、申請する類型によって満たすべきプロセスの種類数が異なる。

大分類		カテゴリー			
I	ソフトウェア	1	単体ソフトウエア		
		2	連携型ソフトウエア		
П	オプション	3	機能拡張		
		4	データ連携ツール		
		5	セキュリティ		
Ш	役務	6	導入コンサルティング		
		7	導入設定・マニュアル 作成・導入研修		
		8	保守サポート		
		9	ハードウェアレンタル		

			類型ごとのプロセス要件					
		プロセス	通常	常枠	新特別枠			
			A類型 B類型		C類型	D類型		
	P-01	顧客対応・販売支援						
	P-02	決済・債権債務・資金回収管理						
	P-03	調達・供給・在庫・物流	1 - 種 -	4 - 種 -				
	P-04	会計・財務・経営	類	類	類	類		
	P-05	総務・人事・給与・労務 ・教育訓練・法務・情シス	以上	以上	以上	以上		
	P-06	業務固有プロセス	(※)					
	P-07	汎用・自動化・分析ツール						

(参考)連携した複数のITツールによる業務のDX化の事例

【医療業】

医師、医療事務員、患者の間での業務上の接触を非対面化・低減。

課題

- 予約受付、支払が全て<u>手作業</u>、 触診不要な診察も対面実施で 非効率的。
- 医師、事務員、患者間で接触。

ITツールの活用

- □ オンライン予約管理ツール
- オンラインでの診察が可能となる 遠隔診察・診療ツール
- □ オンライン決済ツール

実現されるモデル転換

- 予約管理~診察~決済までの 業務を効率化。
- <u>医師、医療事務員、患者</u>の間 での業務上の接触を非対面化。

【患者】

診察内容

連携

【導入前】

● 診察業務

● 予約管理業務



【患者】 【医療事務員】





【医師】 【患者】



● 決済業務

【医療事務員】

- ✓ 手作業で受付・管理
- ✓ 対面での接触
- ✓ 触診不要な 診察も対面 実施
- ✓ 手作業で会計
- ✓ 対面での接触

予約管理業務 診察業務 事業接触 事業接触 「診察予定」 ・問診結果 連携 「医療事務員」

- ✓ 予約受付・管理
 を効率化
- ✓ 患者と非接触化
- 診察を非対面化

【導入後】

✓ 決済作業の自動化

【医療事務員】

オンライン

● 決済業務

- ✓ 医療事務員との
- ✓ 料金算出の効率化
- 接触を低減 ✓ 患者と非接触化

■補助スキーム

補助金申請者(中小企業・小規模事業者等)は、IT導入補助金事務局に登録された「IT導入支援事業者」とパートナーシップを組んで申請することが必要。

<パートナーシップ> IT導入支援事業者登録 ITツール登録 IT導入支援事業者 申請者/補助事業者に対してITツールを販売し、 サポートを行う IT導入補助金事務局に事業者登録・ITツール 各種指導 登録を行う IT導入補助金事務局 (一般社団法人サービス ・ITツールの販売 ・ITツールの購入 補助金申請サポート デザイン推進協議会) ・補助金申請の相談 •補助事業支援 •補助事業支援要請 制度の構築、申請内容の **→**アフターサポート ・アフターサポート要請 確認、検査を行う 補助金申請 補助金申請者 (中小企業·小規模事業者等) 補助金申請・審査・採択・交付決定を経て、 ITツールの契約・購入を行い、補助金を受け取る 補助金交付

■IT導入補助金公募2021のスケジュールについて



電子申請に関する注意事項

- ○申請には、**gBizIDプライムアカウント**が必要
- ○発行までに通常2~3週間の時間が必要

gBizIDプライム

https://gbiz-id.go.jp



IT導入補助金ホームページ

https://www.it-hojo.jp/



交付規程・公募要領・交付申請の手引き・IT導入支援事業者一覧はHPからダウンロードしてください。

※公募要領等は都度更新される可能性がありますので逐次新着情報をご確認ください。

サービス等生産性向上IT導入支援事業 コールセンター

お問い合わせいただく前に「よくあるご質問」や「各種資料」を必ずご一読ください。



IP電話等からの お問い合わせ先

042-303-9749

受付時間 9:30~17:30(土・日・祝日を除く)

※電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。(通話料がかかります)

(注意)

混雑の状況によりましては、繋がりにくくなることが予想されます、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

■さいごに・・・





デジタル関連施策のご紹介

九州経済産業局 情報政策課では、

「九州IoTコミュニティ(※)」活動の一環として、デジタル関連施策 (補助金公募情報、イベント情報) を月3回程度、メルマガ配信しております。

本資料で掲載している施策の最新情報をお届けしますので、配信ご希望の方は下記URL(もしくは二次元コード)よりお申し込みください。 https://www.kyushu.meti.go.jp/seisaku/jyoho/kyushu-jot.html

※九州IoTコミュニティ

Society5.0の実現に向けて、IoT等の導入を促進するため平成29年7月に設立したネットワーク。ユーザーとベンダーの出会いの場や、人材育成の機会等を提供。

メルマガ配信はこちら!



<お問い合わせ先>

経済産業省 九州経済産業局 情報政策課

TEL: 0 9 2 – 4 8 2 – 5 4 4 0 E-mail: kyushu-iot@meti.go.jp

Ver 17 (令和3年4月12日現在)

九州経済産業局「デジタル経済室」で取り扱っています「デジタル関連施策」のパンフレットも是非ご確認ください♪

「DX支援」「サイバーセキュリティ対策」に関する 支援メニューのほか、「セミナー等イベント情報」 も掲載しております。

